

平成 27 年 12 月 10 日

「経済」分野の教員の公募

1. 公募の目的

福岡女子大学は、これからのグローバル化時代に期待される女性人材を育成するため、「教養」と「国際」を重視した一学部体制の新たな教育システムを構築、推進している。また平成 27 年 4 月には大学院人文社会科学研究科修士課程を設置し、平成 29 年 4 月には同博士後期課程の設置を計画中である。本学の理念に賛同し、その教育研究を実践する教員を下記のとおり公募する。

2. 募集人員

1 名 専任教員（教授）

3. 専門分野

経済分野

4. 職務内容

国際文理学部、および大学院人文社会科学研究科の教員として以下の職務を行う。

●国際文理学部共通科目：ファーストイヤー・ゼミ I、ファーストイヤー・ゼミ II

●国際文理学部 国際教養学科科目：

経済分野（マクロ経済学、経済政策、開発経済の科目）、国際経済・マネジメント演習 I～IV、卒業研究演習、卒業論文 等

●大学院人文社会科学研究科修士課程 社会科学専攻科目：

経済学特別研究 I・経済学特別研究 II、国際演習 I、国際演習 II、修士特別研究

●平成 29 年度開設予定の大学院人文社会科学研究科博士後期課程 社会科学専攻科目：

毎年 2, 3 科目を予定

●その他、大学管理運営に関する業務

5. 採用条件

(1) 身分 専任教員

(2) 任期 5 年の任期制（再任可。再任回数制限無し。）ただし、教員の定年は 65 歳。

(3) 着任時期 平成 29 年 4 月 1 日

(4) 給与 「公立学校法人福岡女子大学教員年俸規程」に定める年俸を支給する。

6. 応募資格

(1) 博士の学位（外国で授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること、またはこれと同等の知識・経験を有すること。

(2) 大学院修士課程・博士後期課程の研究指導教員として教育を担当できること。

(3) 本学の目指す「次代の女性リーダー」の育成の観点から、学生の教育・指導に積極的に携わることができる方。

(4) 日本語および英語による授業が可能であること。

7. 応募締め切り

平成 28 年 1 月 6 日（水） * 締切日必着のこと

8. 選考方法

選考は一次審査を書類審査により行い、二次審査（一次審査合格者に対して実施予定。該当者には個別に連絡。）を面接および必要に応じ模擬授業等により行う。

*二次審査は本学で行うが、旅費は支給しない。また、面接時には大学発行の卒業・修了証明書(コピー可)を提出のこと。

9. 選考結果の通知

選考手続き終了後、応募者本人に直接通知する。(原則として e-mail によって行う。)

10. 応募方法

- (1) 応募書類 (様式は、[ア]は文部科学省別記様式第4号その1、[イ]は同左その2を使用のこと。[ウ]以降の様式は任意。なお、上記書式は文部科学省または本学のホームページより取得できる。)

ア 履歴書

イ 教育研究業績書

- 教育業績
- 職務上の業績
- 研究業績

ウ 主要論文の別刷り及びその要旨(5篇程度、各論文に200字程度の要旨を付すこと。)

エ これまでの活動や実績を中心に、応募理由及び本学着任後の抱負(1000字程度)

オ 推薦書(推薦人の連絡先[E-mail アドレスを含む]を明記のこと)、または推薦者として照会できる方2名の氏名、連絡先(E-mail アドレスを含む)を記載した書類の提出が望ましい。

カ 応募者本人と直接連絡が取れる e-mail アドレスまたは電話番号を明記したもの。

- (2) 応募書類の提出先と提出方法

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1

公立大学法人 福岡女子大学 国際文理学部長 吉村 利夫 宛

封筒の表に「応募書類在中(経済分野)」と朱書きし、レターパック、簡易書留、または宅配便など配達状況のわかる方法により送付のこと。なお、応募書類は返却しない。

- (3) 問合せ先

・給与・就業規則等に関して

総務班長 山田哲生 電話 092-661-2411

・教育研究環境および授業科目等に関して

国際教養学科長 尹 豪 yinhao@fwu.ac.jp

11. 備考

人文社会科学科博士後期課程の開設には、文部科学省の認可が必要であり、平成28年に新研究科の教育課程、教員組織、教員の資格等について、「大学設置・学校法人審議会」による審査が実施される予定である。今回の募集に関する採用は、この審査に適合することが前提となるので、留意のこと。

以上